九州中央自動車道
小池高山インターから山都中島西インター
待望の道―開通

12月16日、九州中央自動車道の小池高山ＩＣ（インターチェンジ）～山都中島西ＩＣ間延長10．8キロの開通式が御船小学校体育館で開催されました。

九州中央自動車道は、嘉島町から宮崎県延岡市までの総延長95キロの高速道路です。九州のほぼ中央を横断して九州縦貫自動車道と東九州自動車道を結び、九州の循環型高速交通ネットワークを形成します。

藤木正幸町長は「この日を迎えることができたのは、たくさんの関係者の方々のご尽力のおかげです。開通したことで、上益城地域にとって大きな転換期を迎えることができました。これからはより一層地域振興、観光振興に向けて邁進していきます」と謝辞を述べ、開通を喜びました。

▲御船高校書道部による書道パフォーマンス

▲開通式のテープカットにくまモンや高木保育園の園児たちも参加

開通記念ウォーク

12月8日、開通記念ウォーキングイベントが開催され、約1，500人が高速道路を歩きました。コースは、山都中島西ＩＣを発着点に、上野吉無田ＩＣで折り返す5．4キロ。各地点では、地元のおもてなしで、参加者たちは、一度しか体験できないウォーキングを楽しみました。

Pick up

防災力の向上

国道445号などでは、災害等により全面通行止めを行い、通勤・通学、救急医療活動に影響を及ぼしています。熊本地震では、国道445号で、23ヵ月の通行止めが発生し、迂回ルートを通行していました。

九州中央自動車道の整備により、平常時・災害時を問わず、信頼性の高い代替路が確保されます。

▲地震で大きな岩で塞ぐ国道445号

▲豪雨によって流された国道445号

▲台風で土砂や木が道路を縦断

Pick up

観光地域活性化

国際旅客船拠点形成港湾に指定された八代港のクルーズ船寄港数は年々増加し、今後整備されることでさらなる寄港数増加が想定されます。

九州中央自動車道の整備により、八代港からの90分圏域が約2割拡大し、他方から横断が可能になります。熊本地域から上益城地域、上野吉無田ＩＣを中心として、御船町観光振興による地域活性化が期待されます。

▲吉無田高原で草スキー

▲化石発掘広場で化石を探す参加者

▲グランピング施設「星の森ヴィラ」